

近隣散策&園児交流



青空の下で活動するのが気持ち良い季節となりました。
近隣の散策では、葛飾にいじゅくみらい公園方面に出掛けて、スーパーマーケットに寄って買い物も行いました。
園児交流は、屋上庭園で職員が紙芝居を行ったり、おやつにあんみつと一緒に食べたりして楽しまれていました。



さくら新聞

社会福祉法人
清風会
特別養護
老人ホーム
東かなまち桜園
〒125-0041
東京都葛飾区
東金町
2丁目13番10号
03-5876-5281

2018年
6月1日
第36号



五月の倶楽部活動

今月は、フラワーアレンジメント、書道倶楽部の他に、先月号で相談員が紹介した【フラワーセラピー】が行われました。
フラワーアレンジメント、書道倶楽部は「梅雨」フラワーセラピーは「七夕」をテーマにした作品が出来上がりました。



スタッフ紹介



平戸介護職員

今回は、四丁目二番地の平戸介護職員を紹介いたします。三月までさくら新聞に関わってくれた平戸職員ですが、プライベートはどんなふうにごしているのでしょうか？

・仕事の疲れを癒すのは……？

編み物や裁縫です。仕事から帰って疲れていても、必ず毎日手仕事をします。編み物をしていると、頭がリセットされて、良い気分転換になります。私にとっては、疲れを癒す手段になっています。

最近作ったのは、刺し子の花布巾。運針するだけなのに、美しい模様が出るのが楽しいです。現在は、ゴジラの編みぐるみを作っています。

・手先が器用なんですね。羨ましいです。

・身体に良いことしていますか？

休日は出来るだけ歩くようにしています。二万歩くらいを目安にしています。それなのに、ちっとも痩せないです(泣)

・二万歩ですか？羨ましいですね！ この仕事は体力勝負ですから！

・好きな食べ物や飲み物の種類を教えてください。

伊勢屋のあんみつ。トッブスのチョコレートケーキ！

・甘いものに目がないです。

・甘いものは食べ過ぎますよね！ 二万歩歩いても、痩せない原因が……

・とっておきのリラックス方法は？

撮りためておいた映画などを見ながら、編み物や裁縫するのが至福の時間です。

・ロマンチックな映画のワンシーンみたいで良いですね。

・楽しかった思い出は？

香港旅行です。映画の舞台になったビル群の撮影をしたり、海辺を散歩して夜景を楽しんだりしてきました。

あと、新宿御苑のバラ園に行ったことです。いろいろな種類のバラが一度に見られて、とても癒されました。

・香港の夜景は世界的にも有名ですね！ バラ園も素敵です。

編み物や裁縫で癒されて、時々海外でリフレッシュ！

これからもお仕事がんばってください。

ケアマネ便利

今月も全体で三十三名の方のケアプランの更新を行いました。ケアプランは、ケアマネジャー一人で作っているわけではありません。各カンファレンスにて多職種が話し合い、より良いプランを模索して作っています。職員が、個々のご入居者様のケアプランを理解してこそ、良い支援を提供できることです。これからも日々努力していきます。(介護支援専門員 滝澤)

先月のご馳走!



子供の日には、オムライス・エビフライ・カニクリームコロッケを提供しました。あるユニットでは、ランチプレート皿に盛り付けしてくれて、お子様ランチ風で良かったです。(管理栄養士山下)

ユニットケアの視点

ユニットケアを行う施設では、介護職をはじめ全ての職種の制服が無いところがあります。これは「ユニットはご入居者様の住まいであり、住まいの中に制服を着た人が四六時中居る事は無い」という、ユニットケアの考え方からです。それを踏まえて、東かなまち桜園には各職種に制服がありません。ユニットケアの趣旨から外れる気もしますが、ご入居者様の日々の様子を見てみると、割と着ている制服で職員を判断している事が分かります。紺のポロシャツを着ているのは介護さん、黄色い人は体操の先生、など。新入居されたご入居者様や認知症状のある方などは特に顕著で、顔が判らなくても制服で「職員さん」と声を掛けてくれるのを良く見ます。全てがユニットケアの考え方通り、とはいきませんが桜園流のユニットケアを目指していければ、と思っています。(介護主任 山田)

主任の眼 ～五丁目三番地～



桜園の全ユニットを知り尽くしている山田介護主任が、最近のユニットの様子を各ユニットリーダーに取材。ユニット毎のホットな情報をお届けするコーナーです。

- 山田：このユニットの特徴を教えてください。
- 深谷リーダー：このユニットは、さくら園随一の景観と日当たりの良さがうりで、ご入居者様と職員のコミユニケーションが良くとれていて日光に負けない明るい笑顔が多くみられるのが特徴です。
- 山田：これからの季節、熱中症には注意して下さい。ところで、ご入居者様に対して、ユニットケアの観点から特に心掛けている事はありますか？
- 深谷リーダー：個人の生活スタイルを尊重し、時間区切りの集団行動にならないように心がけています。
- 山田：起きる時間も、寝る時間もみなさん違いますからね。24時間シートを活用して、一人ひとりの生活スタイルを把握してください。
- リーダーとしてユニットをこんな風に変えていきたいという目標はありますか？
- 深谷リーダー：レクの回数と質を高め、ご入居者様の笑顔の写真でユニットをいっぱいにしていきたいと思っています。
- 山田：最近、微笑ましく思ったことありますか？
- 深谷リーダー：あるご入居者様が、あまり食事が進まないご入居者様に近づき、唄を歌っていました。
- 「こうすると食べるよ」って。唄を聴いて、食事が進むようになり、とても感動しました。
- 山田：微笑ましいですね。これからも頑張ってください。



機能訓練指導員より

少し前になりますが、朝日新聞に「徘徊と呼ばないで」という記事が掲載されていました。認知症の方が一人で外出したり、道に迷ったりすることを徘徊と表現していますが、これに対して認知症の本人から、その呼び方をやめてほしいという声が上がっているという趣旨の記事でした。

徘徊という言葉で、周囲は困った行動だと判断してしまいがちですが、本人としては無目的に歩いているわけではないのです。

認知症になった当事者の意見に耳を傾けることが尊厳を守ることになる。そして認知症の方が道に迷っても安心して歩ける街を作るという視点も大切だとこの記事から学びました。

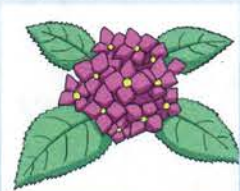
(機能訓練指導員・伊藤)

相談員より

今年の八月より、利用者負担の公平性を確保しつつ、介護保険制度の持続可能性を高める観点から、現状自己負担が二割の方のうち特に所得の高い層の方の自己負担が三割になります。受給者全体で見ると、約三割ほどですが、負担増を身近に感じる方も出てくると思われまます。一か月の限度額がある高額介護サービス費という制度によって、一部返還される場合もありますので、負担割合が上がった方は、制度について確認して下さい。

又、同じく今年八月から低所得者による負担限度額認定証の更新があります。六月中には更新案内の書類が区役所から郵送されますので、こちらは昨年同様、更新申請をご家族様でお願いします。

ご不明な点は、ご相談ください。(相談員・三嵩)



編集後記

衣替えの季節となりました。面会時に冬服と夏服の入れ替えをお願い致します。また、これからの季節、食中毒に注意が必要です。面会時の差し入れは、生ものなどの傷みやすいものはご遠慮下さい。



六月

- 6/1(金) 書道倶楽部 14時 地域交流室
- 6/8(金) ワーク・アレンジメント 15時 地域交流室
- 6/9(土) 落語 ボランティア 14時 地域交流室
- 6/22(金) 園児との交流会
- 6/29(金) バイクンク 3階ご入居者様

七月

- 7/3(火) 七夕
- 7/6(金) 書道倶楽部 14時 地域交流室
- 7/18(水) 花の木カフェ
- 7/25(金) バイクンク 2階ご入居者様